

No.	提案者名	提案の名称	提案概略	提案の形態	行政課題の名称	関係課	採否	補助決定額(円)
1	敬師の里未来づくり委員会	敬師の里未来づくり事業	<p>・地域の課題である人口減少（少子化）の対策として「敬師の心」を通じた魅力ある地域づくり・人づくりを目的とし、昨年まで実施してきた以下の事業を継続して実施します。</p> <p>(1) 敬師の里づくり 敬師のこころを学ぶ講演会の実施 ・ 敬師のこころを学ぶ語る会の実施</p> <p>(2) 敬師の心ライトアップコンサート 羽黒神社を舞台にライトアップしコンサートを行う。</p> <p>(3) 東海市との交流事業（中学生、小学生の交流） 東海市中学生修学旅行のおもてなしと交流</p> <p>(4) 歴史街道ふるさとづくり 板谷街道の整備（羽黒堂～福島李平間） 紅花の栽培、加工、販売</p>	市民発案型	—	社会教育・体育課	採択	400,000
2	NPO法人スポーツクラブ米沢	シニアの貯筋を増やしましょう！	<p>米沢市の高齢化は急速に進んでいます。平成35年には2人に一人が高齢者という時代が到来するといわれています。地域で高齢化が進めば医療費がさらに増大し、市の財政に大きな影響をもたらすといわれているため、その対策が急務となっています。対策の一つとして、元気なシニアを増やすことです。シニアが元気になれば、病院に通う回数も減ることが考えられ、体が元気になれば運動の機会がさらに必要となり、良い循環が生まれてきます。また、結果的に運動は仲間づくりにもなるので、一人住まいのシニアには大きな励みとなり、運動で生きる希望が出てきます。シニアが元気になるための最初のきっかけづくりとして、また、その後の継続的な運動へのサポートとして貯筋運動を開催し、シニアの運動参加促進を図る。さらには自宅やサークル等の継続的な運動の積極参加を促す体制作りを行う。</p>	市民発案型	—	高齢福祉課	採択	270,000

No.	提案者名	提案の名称	提案概略	提案の形態	行政課題の名称	関係課	採否	補助決定額(円)
3	愛の兜折り紙ボランティア会	愛の兜折り紙ボランティア	歴史ある米沢の観光の一助を担うため、当地を訪れる観光客やビジネス客並びに外国からの来市する方々に戦国時代を生き、歴史をつくってきた武将の兜折り紙を贈呈し当地の関心を高めていただくとともに歴史ファン等の誘客及び米沢に再度来たくなるリピーター作りに関する事業取り組みを図っていく。複数の観光要素にその場所にあった「兜」を配置し、配置場所を記したパンフレット（ルートマップ）を作成し、それを基に米沢を広く観光していただく。子供達にも関心を持ってもらう為にも親とのふれあいも含めてかぶれる兜の作成をしプレゼントしていく。各コミセン・学校（米沢商業高校）で折り紙教室を実施。兜折り紙ボランティア会員の育成・確保に努める。	行政課題型	地域資源を活用した観光の振興	観光課	採択	430,000
4	米沢昆虫ロマンの会	よねざわ昆虫の楽園「ムシムシめぐりMAP」（仮称）作り	平成27年度のトンボ池作り（総合政策課行政課題型協働提案）、同年度カブトムシ天国作り（平成27年度米沢まちづくりプラン大賞）等、行政及び市民の協力を得て、よねざわ昆虫の楽園がほぼ出来上がりました（カブトムシ天国平成28年6月完成予定）。よねざわ昆虫の楽園がある地域には、米沢昆虫館、ほたる公園など既存の昆虫にかかわる施設があります。田んぼアートや小野川小町花公園他を訪れる人が楽しめる場所も含めた昆虫マップを製作し、米沢市内外の子供たちにその存在をPR致します。	行政課題型	地域資源を活用した観光の振興	観光課	採択	200,000
5	米沢らーめんから始まる元気なまちづくりの会	適塩行動を広めて行う元気なまちづくり事業	米沢市民に親しまれ郷土食ともなっている「米沢らーめん」を対象として ① 健康における減塩の大切さを広く市民に知っていただくために会員店舗の主たる食品（ラーメン、そば）に含まれる塩分等の成分分析調査を実施しその内容を店舗ごとに市民へ情報提供を行う。 ② 会員店舗が創意工夫を凝らした新たな減塩食品を創作するための知識やアイデアを学ぶために、栄養大学や栄養士会、野菜ソムリエなど食材の専門家から指導・助言を得る研修会を開催する。 以上のことから、市民の食習慣における改善意識を促して市民の健康づくりに寄与する機会をつくる。	市民発案型	—	健康課	採択	250,000

No.	提案者名	提案の名称	提案概略	提案の形態	行政課題の名称	関係課	採否	補助決定額 (円)
6	2016日本・スペイン文化交流フェスティバル実行委員会	2016日本・スペイン文化交流フェスティバル「チョコレート町 米沢」スタンプラリー	米沢で生まれ7歳まで過ごしていたと言われている「支倉常長」の功績を改めて顕彰し、支倉常長が米沢の宝であることを讃え、各団体、商店街などの参加によりスペインの国旗やのぼりを掲げ県内外からの来訪者を歓待し、2016日本・スペイン文化交流フェスティバルを11月23日に伝国の杜において実施するが、その関連事業として「チョコレート町 米沢 スタンプラリー」を計画する。リサーチの結果、①支倉常長は有名な日本人として海外で高い知名度がある。②日本人が旅する外国No.1はスペイン ③日本におけるフラメンコ舞踊人口は世界一 ④スペイン国において支倉常長は有名な日本人のNo.1 などが挙げられ両国は関係性が高い。この結果を受けて、米沢市民に「支倉常長が地元の宝であること」の理解度アップを図るため、「日本人で初めてチョコレートを食べた人、それは支倉常長」を掲げ、米沢市内のチョコレート関係商品を扱っている商店に協力していただき実施する。	市民発案型	—	商工課	不採択	
7	米澤前田慶次の会	前田慶次ゆかりの里おもてなし事業2	昨年、慶次屋敷無苦庵跡の発掘調査により、柱穴や堀跡、土塁が確認され、伝承地から推定地へと一歩前進した。このことにより来訪者の増加が見込まれることから、国道からの誘導、金谷堂森口の誘導看板を設置するとともに、歓迎のぼり旗を設置する。更に案内パンフレットの作成、慶次清水の清掃を実施し環境の改善を行い、適切な誘導と来訪者におもてなしを図る。	行政課題型	地域資源を活用した観光の振興	観光課	採択	350,000
8	地域美術部よねざわ（仮称）	中学生と街を楽しむ～地域美術部よねざわ（仮称）の活動を通して～	具体的な活動としては、中学生とアーティスト・美術大学と出逢わせ、地域の人々と直接関わらせる活動（中心市街地への聞き取り等）や地域の良さを掘り起こすワークショップの開催などである。その活動の成果を市民ギャラリー新図書館に展示し、市民の方々にもギャラリーに足を運んでもらい、自分の地域の良さを再発見するきっかけを作りたい。	市民発案型	—	文化課	採択	100,000